

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	656 可燃ごみ焼却処理施設維持管理事業					
予算科目	01-040202-14			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	可燃ごみ処理施設において、可燃ごみを安全かつ安定的に焼却処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。
概要 (取組内容)	市内から排出された可燃ごみをサステナスクエアに搬入し、可燃ごみ処理施設にて処理するとともに、サステナスクエアから発生する残渣の適切な処分を図る。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	372,409	346,323	372,409	
	決算額	(千円)	1,011,856	1,033,235	326,930	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	429,921	409,562	107,057	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	581,935	623,673	219,873	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	7,206	3,540	3,548	7,034	7,034	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.50	0.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	60.00	60.00	95.00	95.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし
成果	最終処分 埋立処分量：10,450.78 t、資源化量：745.59 t、埋立処分委託料：291,346千円、資源化委託料：25,965千円 可燃ごみの処分を適切に行うとともに、サステナスクエアから排出される残渣について、適切な埋立処分及び資源化処理を行うことにより、市民の公衆衛生に対して重要な役割を果たした。
課題	業務 可燃ごみ処理施設の設備について、一部の機器で老朽化が進行しており、機器の更新工事を進める必要がある。 現在委託している最終処分場の残余容量を考慮し、対応策が必要である。
	組織、予算等 特になし
改善目標	可燃ごみ処理施設における機器の老朽化及び最終処分について、対策の検討を進める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	657 可燃ごみ処理施設の発電・売電事業					
予算科目	01-040202-13			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市
目的	サステナスクエア可燃ごみ処理施設の焼却炉から発生する余熱を利用して、蒸気を発生させ、タービン発電機による発電を行う。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却炉の余熱で発電した電力を可燃ごみ処理施設場内で使用し、余剰電力を電力会社に売電する。 ・H21年度から長期包括的運営管理委託業務を実施し、余剰電力の売電額の3分の1を分配金として委託業者へ支払う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,529	1,357	1,360	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.20	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	発電電力量 26,169,073kWh・場内使用電力量 9,804,168kWh 売電電力量 16,513,308kWh・売電電力料金 150,766千円 可燃ごみ処理施設の安定的な運転及び発電を実施することができた。	
課題	業務	自己託送等の電力制度を利用することにより、市の二酸化炭素排出量を削減することが求められる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	関係部署と協力し、当該制度に関連する事業者と協議することにより、制度導入の可否について検討を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	658 粗大・不燃ごみ処理施設維持管理事業					
予算科目	01-040202-15			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	生活環境部サステナスクエア管理課	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民					
目的	リサイクルセンターにおいて、粗大、不燃、資源及び有害ごみを安全かつ安定的に処理することにより生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。					
概要 (取組内容)	市内から排出された粗大、不燃、資源及び有害ごみをサステナスクエアに搬入し、リサイクルセンターにて処理後、有価物を適正に資源化する。 ※粗大ごみ13t/5h、不燃ごみ13t/5h、かん類4t/5h、びん類9t/5h、ペットボトル4t/5h、有害ごみ1t/5h、プラスチック製容器包装16t/5h					

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	60,887	67,093	60,887	
	決算額	(千円)	187,130	300,646	58,334	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	88,782	221,493	51,024	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	98,348	79,153	7,310	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,567	3,429	3,437	3,710	3,710	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	15.00	15.00	126.00	126.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	乾電池搬出量：38,900kg、蛍光管搬出量：12,430kg、スプリングベッド搬出量：21,370kg 有害ごみ等の処理を適正に行い、市民の公衆衛生の向上に対して重要な役割を果たした。	
課題	業務	スプリングベッドの搬入量が増加しているため、処理が困難な状況にある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	スプリングベッドの処分量を拡大する方法を検討する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	659 施設から発生した有価物の売却・リサイクル事業					
予算科目	01-040202-15			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	生活環境部サステナスクエア管理課	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	回収された資源ごみ等を処理し、有価物として資源化することにより、環境負荷の低減及び市の歳入の確保を図る。
概要 (取組内容)	有価物の売却とリサイクル ビン（白、茶、その他）、ペットボトル → （財）日本容器包装リサイクル協会等へ再商品化を委託 アルミ、鉄類、紙類、古布等 → 3か月ごとに入札によって業者に売却

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,567	3,429	3,437	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	15.00	15.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	資源化施設の完成に伴いストックヤードの場所を確保することができた。	
成果	アルミ、鉄類、紙類、古布等：54,694千円（歳入）、 ペットボトル：7,309千円（歳入） 計：62,003千円（歳入） びん、容器包装プラスチック：468千円（歳出） 循環型社会を実現するため適正な分別を行い、再資源化を推進した。	
課題	業務	新年度における業務拡大による有価物搬出に使用する重機の不足。
	組織、予算等	特になし
改善目標	重機の購入、搬出業者の重機持ち込みの協力、使用期間の日程を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	660 し尿処理施設維持管理事業					
予算科目	01-040203-11			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	し尿処理施設を適切に管理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。
概要 (取組内容)	サステナスクエアし尿処理施設の維持管理（運転管理を除く。） 処理能力：50k1 処理方式：好気性消化処理方式

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	85,100	76,487	55,700	
	決算額	(千円)	56,340	45,597	28,662	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	53,490	42,346	25,375	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,850	3,251	3,287	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,239	6,963	6,980	7,120	7,120	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	73.00	73.00	73.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	不具合箇所について、適切に修繕を実施した。	
成果	修繕件数（各種ポンプ・配管等）：13件、修繕料：1,301千円、工事件数（各種ポンプ・電極等）：8件、工事請負費：6,058千円 不具合箇所の修繕等を適切に行うことにより、施設を正常に稼働し、市民の健康で快適な生活を図った。	
課題	業務	施設の老朽化
	組織、予算等	修繕や必要な薬品の財源確保
改善目標	運転管理委託の受託者と協議を進め、適切な修繕の実施を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	662 し尿処理事業（サステナスクエア南分所）						
予算科目	01-040203-11			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課		
市長公約				係名	サステナスクエア南分所		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（義務）		
				事業体制	職員のみ		
個別計画	特になし			事業期間	毎年度		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs			

事業の概要

対象	市民					
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。					
概要 (取組内容)	し尿処理施設の維持管理 処理能力 70k1/日 処理方式 好気性消化処理方式					

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	45,667	44,294	46,124	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	42,764	41,843	43,325	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,903	2,451	2,799	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,382	20,550	23,917	13,797	20,596	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.50	2.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	84.85	81.00	48.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<p>廃棄物処理施設の管理者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、技術管理者を置くことが義務付けられています。 令和3年度は、会計年度職員（フルタイム）で技術者を確保した。</p>	
成果	<p>し尿処理施設を適正に運営するため、計画的に修繕工事を実施した。</p>	
課題	業務	<p>施設の運営開始から、約35年以上経過しているため施設の老朽化</p>
	組織、予算等	<p>特になし</p>
改善目標	<p>施設運営について民間委託を検討する。</p>	

評価

市民ニーズ	3	<p>今後も一定の市民ニーズが見込まれる。</p>
進捗状況	4	<p>年度当初の計画通りに事業を実施することができた。</p>
市の関与	-	<p>法令等により市の実施が定められている。</p>
優先度	-	<p>法令等により市の実施が定められている。</p>

方向性

方向性	<p>継続</p>
理由	<p>-</p>

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	082 サステナスクエア包括的運営管理事業					
予算科目	01-040202-13			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	サステナスクエア内の各施設管理を一本化することにより、効果的、効率的、経済的、衛生的で安全かつ円滑に業務の遂行を図る。また、令和3年度以降稼働予定の資源化施設の適切な管理を実施する。
概要 (取組内容)	可燃ごみ処理施設（375 t/日）の包括的運営管理 リサイクルセンター（令和3年度稼働予定の資源化施設を含む。）の包括的運営管理 （かん類4 t/5 h、びん類9 t/5 h、ペットボトル4 t/5 h等） し尿処理施設の運転管理

コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	947,487	1,006,704	0	
	決算額	(千円) 0	0	945,106	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	0	465,650	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
	その他	(千円) 0	0	479,456	0	0	
人件費	人件費計	(千円) 0	0	2,040	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	0.00	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	リサイクルセンターの運営等について、包括的運営管理業務の受託者と打ち合わせを重ね、市民の利便性向上を図った。
成果	可燃ごみ搬入量：70,385,100kg 資源ごみ搬入量：3,570,560kg、有害ごみ搬入量：53,630kg し尿投入量：10,956.8kl サステナスクエアの適切な運営により、市民の公衆衛生に対して重要な役割を果たした。
課題	業務 令和3年4月より稼働予定である資源化施設について、滞りなく運営できるようにする必要がある。リサイクルセンターで、リサイクルに関する普及啓発活動を推進する必要がある。 組織、予算等 特になし
改善目標	包括的運営管理委託の受託者と密接な連携を図る。また、受託者と普及啓発活動の計画・実施について検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-